

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあおい常滑		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 10 月 15 日		令和 7 年 11 月 14 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和 7 年 10 月 15 日		令和 7 年 11 月 14 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 12 月 12 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・事業所間で活動を共有し、合同の取り組みをしている。	・活動内容を部分的に統一し、必要な道具などを共有することで準備の負担を減らし、支援に注力している。	・活動の実施方法やプログラムについて、実践したうえで良いと思ったものはより積極的に共有し、取り入れていく。
2	・児童の出席率が高い。	・可能な限り追加利用の希望や振替が可能なよう、人員の調整を行っている。	・利用希望の受付を継続するとともに、活動プログラムのアピールや児童の興味を踏まえた活動内容を設定する事で、さらに出席率を向上させていけるようにする。
3	・他分野の経験があるスタッフが多く、児童の対応について複数の視点から考えることができる。	・パートスタッフにもモニタリングの記入を依頼している。また、個別対応が必要な児童には、対応時の状況などを振り返り、疑問点などを共有している。	・複数の視点を統合して取り入れた結果をもとに、最善の対応を取っていけるように支援内容の調整をしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者からの送迎に関する要望への対応が難しい。(送迎先や送迎時間の指定など)	・開設当初の利用児童が少なかった時期には出来ていた対応が、児童の増加に伴い困難になっている。	・事業所の現状について把握していただくため、全体についての案内を出し、可能な範囲で対応していく。
2	・建物の老朽化の影響が出ている。	・壁や物品の破損する恐れがある場所について、十分把握しきれていない事がある。	・定期的な点検と補修を実施し、活動内容や児童の行動を踏まえて危険な点がないか、先を見据えて対応する。
3	・キャンセル待ちになった場合、空きが出にくく、利用する事が難しい。	・特定の曜日や活動に希望者が集中する傾向にある。	・次年度以降の固定曜日を全面的に見直し、追加利用ではなく初めから特定の曜日を利用できるよう調整していく。